

会員企業ご紹介 44

NRI セキュアテクノロジーズ株式会社

<http://www.nri-secure.co.jp>

NRI SECURE
TECHNOLOGIES

情報セキュリティのプロフェッショナル集団、NRIセキュアテクノロジーズ

NRIセキュアテクノロジーズは、野村総合研究所グループの情報セキュリティ専門企業です。国内外の関連資格を取得し、世界レベルでの研さんに励んできた専門家が、お客様の事業を支える高品質で的確なサービスを提供します。

NRI セキュアの3つの強み

1. 「経営」の視点から情報セキュリティ対策をサポート

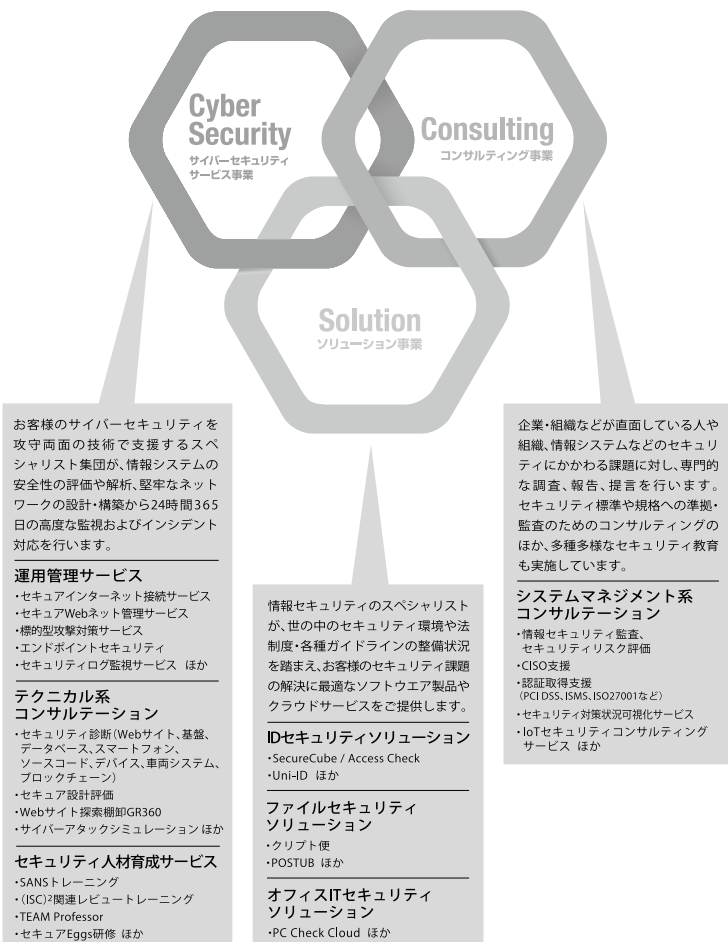
単品のコンサルティングやソリューションの提供にとどまらず、最高情報セキュリティ責任者（CISO）を補佐するパートナーとして、「経営目線」で情報セキュリティ施策の全体最適を支援。マネジメント面からお客様の事業を支えます。

2. 国内外で政策提言などに携わり、情報セキュリティ業界をけん引

国内外の情報セキュリティ関連の施策を検討する委員会への参画を通じて、制作や標準化のナビゲーションを実現。業界全体での情報セキュリティの最適化とコスト低減を推進しています。

3. 海外拠点を活かしてお客様のグローバル展開に対応

NRI セキュアや NRI グループの海外拠点および海外の提携セキュリティベンダーを活用し、情報セキュリティサービスの24時間化を進めるとともに、お客様のグローバル展開の支援を行います。



3つの事業を柱に、総合的に情報セキュリティ課題を解決

情報セキュリティのスペシャリスト集団が、お客様のセキュリティに関するさまざまな課題の解決を総合的に支援します。3つの主要事業のシナジーにより、テクノロジーとマネジメントの両面から、お客様の信頼できるパートナーとして、情報セキュリティに関するあらゆる脅威に立ち向かいます。

資格取得者数 2017年8月1日現在

高度情報処理技術者:	のべ458名
(うち情報セキュリティスペシャリスト 173名)	
CISA (公認情報システム監査人):	77名
CISM (公認情報セキュリティマネージャー):	40名
CISSP (情報システム・セキュリティ・プロフェッショナル認定資格):	37名
GIAC (Global Information Assurance Certification):	のべ156名

お問い合わせ

NRI セキュアテクノロジーズ株式会社

<http://www.nri-secure.co.jp/>

〒100-0004

東京都千代田区大手町1-7-2 東京サンケイビル

【電話】03-6706-0622 【E-mail】info@nri-secure.co.jp

情報セキュリティ株式会社 (ISEC) は、情報セキュリティに特化して事業を展開している数少ない企業の一つです。同分野での豊富な専門知識と業務経験、充実したネットワーク、高い研究開発力を有しています。またそれらをもとに、顧客の予算や利用形態、他システムとの整合性などさまざまな要素を勘案し、「最適な提案」を導き出します。

さらに、技術革新のための研究を怠らず、日々移り変わるIT業界のトレンドや新手のサイバー攻撃に対応しています。2017年7月に「サイバーセキュリティ研究調査室」を新設したほか、サイバーセキュリティにおいて高い技術力を誇るイスラエル企業との業務提携を進めています。

【当社が提供するソリューション一覧】

1. セキュリティの提供

■システム要件定義・設計

セキュリティに関する知見を豊富に備えた技術者が、上流フェーズでのセキュリティ要件作成および設計をサポートします。

■セキュリティ導入開発

ビジネスを促進する快適なネットワーク設計やデータ設計、および次世代型ファイアウォール、IDS/IPS、WAF、マルウェア対策製品、フィルタリング製品などを組み合わせたシステム開発を行います。

2. 保守・運用

顧客のネットワーク環境や要件に応じた最適な運用をサポートします。24時間365日の監視により、トラブルの未然防止やインシデント発生時の迅速な対応が可能となります。自社開発のツールを用い、高品質で効率的なセキュリティ運用を心がけています。

3. 監視・防御

未知の脅威を検知するためのSIEM (Security Information and Event Management) やログ解析の研究に力を入れています。機器のログにとどまらず、ログイン・ログオフからわかる人間の動き、イベント等の環境要因を考慮した相関分析により、将来影響を与える可能性があるパターンを特定する研究を行っています。

4. 脅威分析

■マルウェア解析サービス

顧客が解析を希望するファイルを安全な受け渡し方法で受領し、解析。基本動作を確認してレポートを作成します。

■自動型脆弱性診断サービス

独自にツールを組み合わせ、プラットフォーム・ミドルウェア・アプリケーションのレベルを網羅する診断を行っています。

■手動型脆弱性診断サービス

顧客のウェブサイトの構造や設置場所、ポリシーに合わせた診断方法を判断し、適用します。また、報告書の提出や報告会の実施、是正に対するサポートから是正後の再診断まで、要望にあわせて対応しています。

5. 情報セキュリティマネジメントに対する助言と教育

■情報セキュリティ監査

「内部監査(助言型)」と「外部監査(保証型) コンピュータフォレンジック」の両面から、情報セキュリティマネジメントシステムの確立をサポートします。

■教育

講義形式、模擬訓練、e-learning など、多彩なメニューからお客様のニーズに合った教育をお選びいただけます。

6. フォレンジック

「ネットワークフォレンジック」と「コンピュータフォレンジック」による調査結果をもとに、組織内部の不正行為や外部からの不正アクセスの法的証拠をつかむ手法を提案します。また、「証拠保全」「解析」「証拠提出」までの一連の手続きを過不足なく行うための仕組み作りをサポートします。

お問い合わせ

情報セキュリティ株式会社 <https://isec.ne.jp/>

〒650-0012 神戸市中央区北長狭通4丁目9-26 西北神ビル3階

電話：078-381-8980 メール：general_info@isec.ne.jp

PwC サイバーサービス合同会社は、PwC Japan グループ(監査・アシュアランス、コンサルティング、ディールアドバイザリー、税務、法務など)においてサイバーセキュリティ・サービスを提供しています。サイバーセキュリティの専門家、研究者を多数擁しており、PwC グローバルネットワークと連携することで、国内外のサイバーセキュリティ動向に精通したサービスを提供しています。

MESSAGE

サイバーインシデント発生を前提とし、迅速に復旧するレジリエントセキュリティを提唱

従来、サイバー攻撃対策は、事故を発生させない対策に投資されてきました。しかし、守るだけで、100% 事故を防ぐことは不可能です。

そこで、防御策を実装すれば万全という固定概念を捨て、その防御策が破られる可能性を前提に準備と対策をすることが必要です。つまり、防御

策に加え、抑止・検知・回復を、そしていざという時には迅速に復旧させるかにも注力して準備することが重要です。

“レジリエントセキュリティ”を提唱する PwC サイバーサービスは、組織がレジリエントセキュリティを実現するためのサポートをしています。

VALUE

グローバルに展開するプロフェッショナルの英知を結集したインテリジェンスの活用

PwC サイバーサービスでは、グローバルに展開するサイバーセキュリティのプロフェッショナルと連携し、セキュリティ対策の意思決定者が必要とするスレットインテリジェンスを収集、評価して、活用しています。

スレットインテリジェンスとは「脅威に対する意思決定を支援する、適切に分析・評価された情報」です。



SERVICES

スレットインテリジェンスをベースとしたサービス展開によりレジリエントセキュリティを実現



PwC サイバーサービスが提供するサイバーセキュリティサービスは、意思決定に必要な分析・評価した情報であるスレットインテリジェンスをベースとして組み込んでいます。

さらに、PwC グローバルネットワークと連携することで、国内外を問わず、収集・分析を行い蓄積された情報を活用しています。

そして、予測可能な攻撃の回避、被害の低減、素早い復旧を可能にするレジリエントセキュリティを実現しています。

お問合せ

PwC サイバーサービス合同会社

E-mail : JP_Cons_pcs.info@pwc.com 電話 : 03-3546-8430

プロットは、1968年に創業し今年50周年を迎える、企業向けセキュリティ製品/サービスを開発・提供するセキュリティベンダーです。標的型攻撃による情報流出が大きな問題となっている昨今、各企業においては情報セキュリティ対策はもちろん、従業員教育の重要性が高まっています。プロットでは、こうした脅威に対応する標的型攻撃対策用の製品/サービスを提供し、悪意ある攻撃から企業の機密情報を強固に守るお手伝いをしています。

プロットの標的型攻撃対策ソリューション

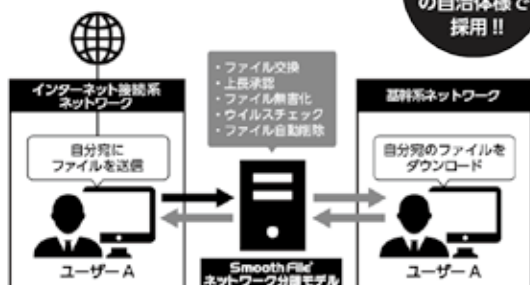
分離ネットワーク間での ファイル交換

Smooth File[®] ネットワーク分離モデル

異なったネットワーク間でのファイルのやり取りを安全に行います。

ファイル交換時にファイル内のマクロスクリプトや埋め込みオブジェクトなどの危険因子を除去するファイル無害化を実施し、高いセキュリティを実現します。

全国
150以上
の自治体様で
採用!!



ご確認ください <http://www.smoothfile.jp/separation/>

高い原本維持を実現した 高速ファイル無害化エンジン

Fast Sanitizer

外部からの悪意を高速で除去し、ゼロデイ攻撃などによる侵入を防御する国産のファイル無害化エンジン。Microsoft Officeファイル、PDFファイル、画像ファイルから悪意を仕込まれやすいマクロスクリプトや埋め込みオブジェクトなどの危険因子を除去します。APIでの提供により、既存のソリューションと組み合わせることも可能です。

5つの特徴

1. 高い原本維持性能
2. 高速な無害化処理
3. SMB（ファイル共有）機能内包
4. Active Directory連携
5. 純国産、実績多数のコアロジック採用

ご確認ください <http://www.fastsanitizer.jp/>

受信メールの無害化

Temp Box[®] メール無害化モデル

メールの無害化を行うツール。標的型攻撃メールによる被害を様々な機能で未然に防ぎます。フィルタリング機能、メールの無害化、メールの二重配送機能といった機能で悪意あるメールを無害化します。メール原本保持の為のメールアーカイブソリューションもご提供しています。

ご確認ください http://www.tempbox.jp/outline/public_security.html

標的型攻撃メールの模擬訓練

CYAS

セキュリティ意識の向上を目的にした訓練クラウドサービス。標的型攻撃メールを模したメールを繰り返し配信することで警戒心を養います。テンプレートは100以上。訓練結果は自動的にレポート化され、管理画面からのダウンロードも可能です。

「ASPICクラウド・IoTアワード2016」において、ASP・SaaS部門「支援業務系グランプリ」を受賞

ご確認ください <http://www.cyas.jp/>



お問い合わせ：株式会社プロット フリーダイヤル 0120-40-2610

【大阪本社】 〒530-0001 大阪市北区梅田3-3-20 明治安田生命大阪梅田ビル23F TEL 06-6341-8360
【東京本社】 〒108-0073 東京都港区三田3-11-36 三田日東ダイビル2F TEL 03-5730-1400
【名古屋営業所】 〒460-0008 名古屋市中区栄1-3-3 AMMNATビル7F TEL 052-228-6655



1971年の設立以来、ソフトウェア開発、ビジネスインテリジェンス (BI)、セキュリティの分野で、ノウハウの蓄積と最先端技術の導入による信頼性のきわめて高い利用技術、応用技術、サービスを提供しています。コンピュータの基本ソフトウェア開発・業務アプリケーションに関する請負、要員派遣、コンサルティング事業、情報処理システムのSIサービス、セキュリティソリューション提供、ETLツールを使用したデータ統合を中心としたビジネスインテリジェンス (BI) など、多様なサービスでお客様のニーズに応えています。

メトロのセキュリティソリューション

さまざまなセキュリティリスクに対応する最適な環境をご提案します

ネットワーク 	サーバ 	エンドポイント 
UTM		
IPS/IDS (NW型)	ウイルス対策 (ソフトウェア型)	
脆弱性診断		
DBセキュリティ	メール誤送信防止	
		HDD暗号化
		外部デバイス制御

メトロは技術力 No.1 の誇りを持っています



確かな技術力を背景に、熟練されたエンジニアから構成されたインテグレーション・サポート分野においては高い評価をいただいています。お客様が直面する問題を克服し、迅速かつ丁寧に対応、課題をすぐに理解し、素晴らしい価値を提供します。

セキュリティ 25 年以上の歴史から生まれる自信とメトロのブランド力



メトロがセキュリティビジネスを開始したのは、1991 年。まだセキュリティという言葉が世の中で重要視される以前に、ワンタイムパスワード製品の日本最初の総代理店となったことが始まりでした。1998 年にはそれまで 3 年間検証していた暗号化製品の日本語版の総代理店となるなど、セキュリティビジネスの先端を常に目指しながら 25 年以上の歴史を培ってきました。しかし、そこにはただ歴史があるだけではありません。お客様を第一に考える姿勢と、そのために必要となる製品知識や技術力がその背景として存在しています。

お問合せ

株式会社メトロ

〒108-0023 東京都港区芝浦 4-6-8 住友不動産田町ファーストビル 9F

TEL: 03-5484-1020 MAIL: marketing@metro.co.jp WEB: http://www.metro.co.jp/